

放課後等デイサービス オレンジスクール 支援プログラム

公表日 2025年3月31日

オレンジスクール あざみ野教室

| | | | | | |
|---------------|-----------------|--|---------------|-------|--------------|
| 法人（事業所）理念 | | 将来の「自立」を見据えた支援 | | | |
| 支援方針 | | ・友達や職員とよりよい関係が築けるよう、適切な言葉の伝え方や距離感を身につける | | | |
| | | ・個別性に配慮された環境で安心して過ごし、心の安定を保つ | | | |
| | | ・学校を卒業した後の生活を想像し、将来必要となる言葉や計算を身につける | | | |
| 事業所で実施している支援例 | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | <ul style="list-style-type: none"> ・予定表を書き、教室に居る時間の活動内容を知る ・自分で学習内容や遊びを決める ・遊びの時間は「何時何分までか」を職員から声掛けする ・学習机や工作机、玩具を使った後はゴミや玩具を片付ける | | | |
| | 運動・感覚 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習机に座った際に床に足が付かない児童は、足置き台を使用する ・ハサミやボンド等の道具や様々な質感の材料を使って工作をする ・ふわふわボールを使ってキャッチボールや的当てゲームをする ・適切な筆圧を身につけるために、運筆練習プリントに取り組む | | | |
| | 認知・行動 | <ul style="list-style-type: none"> ・四則計算等のプリントを提供し、生活で必要となる計算力の向上を図る ・社会生活で必要となる時計の読み方やお金の種類や数え方を知る ・大きな数・小数・分数などの概念や計算方法を知る ・見える化タイマーを使うことで、今行っている活動の残り時間を確認する | | | |
| | 言語 コミュニケーション | <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりに合った学習プリントを提供し、平仮名や片仮名、既習漢字等、読み書き能力の向上を図る ・読解問題や言葉の意味調べのプリントを提供し、文章を読み解くことや言葉の意味を知ることができるよう支援を行う ・自分の気持ちを言葉や表情で相手に伝えることができるよう支援を行う ・相手から伝えられた言葉を職員から再度本人に伝えることで、相手の言葉を聞き取って行動することができるよう支援している | | | |
| | 人間関係・社会性 | <ul style="list-style-type: none"> ・お友達や職員と信頼関係を築き、その信頼関係を基盤として周囲の人とも安心して過ごすことができるよう支援する ・集団活動を通して、他者と関わることの楽しさを味わう ・遊びの時間に同学年・異年齢のお友達と関わることで、社会性の発達を支援する ・自分のできることや苦手なこと等、自分の特性を理解する | | | |
| 家族支援 | | 本人が自発的に行動できたことや努力したことを褒め、自立に繋がる声掛けや自己肯定感を高める声掛けを促す | | | |
| 移行支援 | | 必要に応じて本人の日常の様子や発達の段階について確認し、支援の方向性の共有を図る | | | |
| 地域支援・地域連携 | | 地域の図書館に本を借りに行く活動や災害発生時の避難場所に行く活動等を行っている | | | |
| 職員の質の向上 | | 社内・社外研修に参加し、障害理解等を深め、個々に合った支援を行うことができるよう努めている。 | | | |
| 主な行事等 | | 創作活動（毎月1回実施）、地域活動（毎年2回実施） | | | |
| 営業時間 | | 平日 | 14時30分～18時30分 | 学校休業日 | 9時30分～15時30分 |
| 送迎 | | なし | | | |

☆上記内容以外にも、お子さまの状況に合わせた支援プログラムを随時検討・実施しております